

第12回 市議會 臨時會
產 業 建 設 委 員 會

— '92 上 半 期 —
主 要 業 務 報 告

交 通 觀 光 局

報 告 順 序

◇ 交 通 觀 光 現 況	3
---------------------	---

◇ '92 主 要 業 務 推 進 狀 況	9
-----------------------------	---

○ 總 括	11
-------------	----

○ 交 通 疏 通 對 策	13
---------------------	----

○ 交 通 安 全 對 策	17
---------------------	----

○ 事 業 用 車 輛 供 給 擴 大	20
---------------------------	----

○ 駐 車 施 設 擴 充	21
---------------------	----

○ 觀 光 振 興 對 策	23
---------------------	----

交 通 觀 光 現 況

自動車 登録 現況

('92.6.30. 単位：臺)

區 分 車種別	大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
計	133,498	370,882	282,389	214,389	117,654
乗 用 車	89,134 (66.8)	230,894	185,797	137,148	75,534
ト ラ ク	12,167 (9.1)	38,077	27,188	23,498	11,478
貨 物	31,762 (23.8)	99,463	69,404	51,987	32,248
特 殊 車	435 (0.3)	2,448	366	1,756	394

※ 全國 臺數：4,370,494臺(人口 9.95名當 1臺)

大田： 8.6名當 1臺(2.2家口當 1臺)

仁川： 9.7名當 1臺(2.4家口當 1臺)

光州：10.9名當 1臺(2.7家口當 1臺)

□ 年度別 自動車 増加 趨勢(89年 68,062臺)

○ '90：22,034 増加 32%(90,096臺)

○ '91：28,342 増加 31.4%(118,438臺)

○ '92. 6. 30: 15,060 増加 13%(133,498臺)

※ 1日 平均 83.2臺(乗用車 63.3臺, 76.1%)

駐 車 場 現 況

('92.6.30. 單位：臺)

區 分	大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
計	34,731	82,385	94,064	40,338	35,704
路 上	4,190	12,412	19,961	13,974	5,941
路 外	4,543	15,172	9,827	8,656	6,903
建 築 物 附 設	25,998	54,801	64,276	17,708	22,754
登録臺數比率(%)	26	24	35.9	18.8	20.7

시 내 버 스 現況

('92.6.30)

區 分		大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
運 行 臺 數	計	754	5,546	1,545	944	857
	一 般	620	2,116	1,270	829	752
	座 席	134	430	275	115	105
路 線 數		109	168	85	47	72
座席버스比率%		17.7	16.8	17.7	12.1	12.2
人 口 (名)		1,086,225	3,892,820	2,281,919	1,964,024	1,201,751
1 臺 當 人 口		1,440	1,528	1,476	2,080	1,402

※ 市内버스：14個 業體

택 시 現 況

('92.6.30)

區 分		大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
總保有臺數		5,688	18,933	11,044	7,642	5,534
會社 택시	業體數	79	108	102	78	77
	臺數	3,054	9,999	5,540	3,974	2,921
個人택시(臺)		2,634	8,934	5,540	3,668	2,613
個人택시比率(%)		46.3	47.1	50.1	47.9	47.2
1臺當人口數		187	200	202	237	206

其他 事業用 自動車 現況

('92.6.30)

區 分		大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
專 貫 버스	業體數	7	16	12	8	13
	臺數	137	536	258	320	203
貨 物	業體數	45	153	40	65	42
	臺數	1,795	6,866	2,833	2,832	2,117
葬 儀	業體數	4	18	5	14	11
	臺數	22	70	38	27	20
其 他 (렌트카)	業體數	13	13	9	5	3
	臺數	588	626	424	276	167

自動車 關聯業體 現況

('92. 6. 30)

區 分		大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
專 賣 車 台	業體數	7	16	12	8	13
	臺 數	137	536	258	320	203
貨 物	業體數	45	153	40	65	42
	臺 數	1,795	6,866	2,833	2,832	2,117
葬 儀	業體數	4	18	5	14	11
	臺 數	22	70	38	27	20
其 他 (렌트카)	業體數	13	13	9	5	3
	臺 數	588	626	424	276	167

※ () 業體當 車輛 臺數

觀 光 業 體 現 況

('92. 6. 30)

區 分		大 田	釜 山	大 邱	仁 川	光 州
計		71	202	152	73	114
觀 光 호 텔	業體數	21 (51,725)	63 (60,277)	28 (79,958)	10 (181,828)	10 (114,469)
	客室數	1,285	5,126	1,718	714	639
旅 行 業 體	計	50 (21,242)	139 (27,320)	124 (18,055)	63 (28,862)	104 (11,007)
	外 國 旅行業	15 (70,805)	65 (58,442)	55 (40,706)	22 (82,649)	38 (30,123)
	國 內 旅行業	35 (30,345)	74 (51,317)	69 (32,447)	41 (44,348)	66 (17,343)

※ () 業體當 人口數

'92 主要業務推進状況

總 括

□ 市民의 交通難 解消를 위하여

「短期 對策」으로

- 交通疏通 및 安全을 圖謀하기 위하여 主要 交叉路 6個所에 T.S.M 事業推進(工程 25%)
- 駐車場 擴充을 위해 河床駐車場(400面); 示範갈천 駐車場(200面); 示範駐車빌딩을 推進中

「長期對策」으로

- 都市 交通整備 基本計劃과 都市 鐵道(地下鐵) 建設 妥當性 調査를 위한 用役을 推進中에 있어 下半期에는 完了豫定이며
- 信號體系 改善을 위하여 管制센타 建物 完工(650坪) 電子器機 設置工事 推進(工程 50%)
- 駐車場 擴充 5個年 計劃을 樹立 推進하여 96년까지 45,000面을 擴充코자 함.(登録車輛의 26%→42%)

□ 交通事故 줄이기 元年을 맞아 交通秩序意識 鼓吹를 위해

- 交通安全 施設物(信號燈 73個所, 安全標識板 1,800個)
- 메스컴 弘報(53回), 가두캠페인(120回),懇談會(6回)를 實施 하였으며
- 不法駐車 및 法規違反車輛 團束(42,987件)을 實施

□ 늘어나는 觀光需要에 副應하여

- 高速터미널 入口에 案内所를 設置 示範運營中에 있으며
- 觀光案内板 整備 6個所 推進
- 觀光 서비스 水準向上을 위하여 従事員(1,960名)에 대한 巡廻 및 職場 自體教育 實施
- 大田圈 長期觀光 綜合開發計劃 樹立을 위한 用役事業 推進

□ 앞으로는

- '93.大田EXPO 對備 交通對策 講究와 觀光 宿泊對策 등 한치의 오차도 없이 完璧하게 全行政力을 集注 總力을 傾注하고자 함.

交 通 疏 通 對 策

- 交通體系 管理 : Rush Hour 全日化 解消 -

1. 短期 對策

가. 交通疏通 改善(T.S.M) 事業 推進

- 交叉路 構造 改善 事業
 - ・ 事 業 量 : 6個 交叉路(성모5거리 등)
 - ・ 着 工 : '92. 5. 27(現 工程 25%)
- 一方通行路 指定 : 裏面道路 20個 路線(警察廳과 協議 中)
- 差等車線制 實施
 - ・ 區 間 : 옥계로(부사4거리 ~ 옥계교) 3km
 - ・ 交通量調査 : '92. 7
 - ※ 警察廳과 協議
 - ・ 車線 路面 making : 덧씌우기 工事와 並行 實施
- 可變車線制 施行 檢討
 - ・ 區 間 : 대덕대로
 - ※ 대덕대로 擴張 工事와 並行 推進 豫定
- 所要事業費 : 488百萬元

2. 長期 對策

가. 都市 交通 整備 基本計劃 樹立

○ 事業 概要

- ・ 計劃의 區分 : 長期計劃 20年, 短期計劃 5年 單位
- ・ 主要 內容
 - 交通手段의 開發, 供給 및 施設의 改良
 - 交通手段間의 連繫 輸送 및 交通體系 管理

○ 推進 狀況

- ・ 用役發注 : '91. 7. 27(交通開發研究院)
- ・ 用役期間 : 15個月
- ・ 基本 基礎資料 調查 및 交通與件 分析 評價
(推進 進度 : 80%)

○ 推進 計劃

- ・ 中間報告會 開催 : '92. 8
- ・ 市民公聽會 開催 : '92. 9
- ・ 最 終 報 告 會 : '92. 10
- ・ 計劃(案) 確定 公告 : '92. 12

나. 都市鐵道(地下鐵) 建設 妥當性 調査

○ 妥當性 調査 用役 實施

- ・ 用役 發注 : '91. 9. 20(交通開發研究院)
- ・ 用役 期間 : 12個月

○ 推進 狀況

- ・ 基礎 資料 調査 및 妥當性 檢討 分析
(推進 進度 : 83%)

○ 推進 計劃

- ・ 中 間 報 告 會 : '92. 8
- ・ 公 聽 會 開 催 : '92. 8
- ・ 最終 報告會 開催 : '92. 9
- ・ 地下鐵 運營 및 基本 計劃(案) 作成 : '92. 10.
- ・ 交 通 部 에 (案) 提 出 : '92. 12
- ・ 環境・交通影響評價 準備('93 推進)

다. 電子交通 信號體系 推進

○ 事業 概要

- ・ 期 間 : '91. 5 ~ '92. 12
- ・ 管制센터 新築(650坪)
- ・ 電子시스템 設置 : 10種

○ 推進 狀況

- ・ 管制센터 新築 : '92. 4. 14.
- ・ 電子시스템 設置
 - 入 札 : '92. 5. 15
 - 着 工 : '92. 5. 20
 - 内 譯 : C.C.T.V. 관로 굴착 및 매설 작업
 - 事業主管 : 忠南地方警察廳

○ 推進計劃

- ・ 電子시스템 設置 推進
 - 電子 信號機 設置 : 80 個所
 - C.C.T.V 設置 : 19個所
 - 交 通 案 内 板 : 10種 5個所

交 通 安 全 對 策

-交通安全 施設物 設置 :疏通 및 安全 寄與 -

1. 交通安全 施設物 設置

가. 交通 信號燈 設置

- 事 業 量 : 202個所(新設 112個所, 補修90個所)
- 設置 및 補修 : 73個所 (新設 25個所, 補修 48個所)
- 事 業 費 : 1,617百萬원

나. 交通安全 標識板 設置

- 事 業 量 : 3,700個(新設 2,800個, 補修900個)
- 設置 및 補修 : 1,800個 (新設 1,200個, 補修 600個)
- 事 業 費 : 455百萬원

다. 市內버스 乘降 待期所 施設 設置

- 位 置 : 主要 幹線道路 邊
- 事 業 量 : 60個所 (스폰서 活用)
- 推進狀況
 - ・ 示範設置 : 6個所(市廳앞 등)
 - ・ 住民輿論 收斂(設問 調査) : 300名 中 92% 贊成
- 推進 計劃 : 年末까지 完了 豫定

2. 『交通事故 줄이기 運動』 推進

가. 交通事故 發生 現況

年 度 \ 區 分	發生件數	死 亡	物的被害(百萬元)
'92. 6月 末	2,948	114	1,008
'91. 6月 末	3,176	121	1,230
對 比(%)	△ 7.2	△5.8	△18

※교통섬 설치 교차로 교통사고 비교

삼성4거리	'90 : 69건	동부4거리	'90 : 62건
	'91 : 35건		'91 : 26건

나. 交通安全 意識 涵養

○ 對 市民 弘報 活動 展開

- 弘報物 設置 : 선전탑외 5種 1,013個
- 캠페인 展開 : 每月 1, 3週 화요일
 - 參與 團體 : 475個 團體(延 人員 4만명)
 - 寫眞 展示會 : 10回
- 매스컴 弘報 : 53回(TV 4, 라디오 28, 신문 21)

○ 決意大會 및 懇談會 開催 : 6回

다. 運輸從事者 教育

- 對 象 : 12,937名
- 教育期間 : '92. 7 ~ 12月(各 組合別로 實施)
- 教育內容
 - 安全事故 防止 要領
 - 서비스 자세 및 運送秩序 確立
 - 法規 遵守 意識 提高

라. 交通巡察班 運營

- 推進 計劃
 - 交通巡察을 위한 常設 巡察班 設置 : 市, 區 單位
 - 巡察班 運營
 - 期 間 : '92. 10月 부터
 - 團束對象 : 事業用 車輛의 法規 違反 事項
 - 夜間巡察 : 週 1回 實施
 - 巡察班 編成 : 市廳 및 各 區廳 1個 班
- 期待效果
 - 團束 機能의 機動性으로 高질적 法規 違反 行爲 根絶
 - 市民의 交通便宜 增進
- 所要 事業費 : 17百萬元 (2回 追更 確保 要)

事業用車輛供給擴大

-事業用 車輛 供給 擴大：市民 交通 便益 増進 -

1. 市内버스 増車

- 増車計劃：25臺
- 業體配定：8月中完了
- 路線配定：11月中

2. 택시 増車

- 増車計劃：707臺(會社247,個人460)
- 増車認可：會社택시 138臺(56%)
 - ※個人택시：7月末 確定 豫定
- 推進計劃
 - ・ 會社택시：3/4分期中完了 豫定
 - ・ 個人택시：(460臺)
 - 免許 豫定者 發表：7月末 頃
 - 免許 確定者 發表：8月末 頃

3. 貨物 車輛 増車

- 増車計劃：195臺
- 増車認可：146臺(75%)
- 推進計劃：3/4分期中完了 豫定

4. 專貫버스 増車

- 増車計劃：14臺
- 増車認可：1臺
- 推進計劃：13臺 9月末 까지 完了 豫定

駐 車 施 設 擴 充

-急激한 車輛 增加 駐車難 深刻 : 駐車 便宜 施設-

1. 駐車場 擴充 5個年 計劃

○ 年度別 推進 計劃

區 分	面 積	駐 車 臺 數	備 考
計	962,990m ²	45,000 臺	
'92	270,000	12,000	
'93	246,200	10,000	
'94	190,000	9,000	
'95	139,300	8,000	
'96	116,890	6,000	

2. '92 推進 計劃

가. 河床駐車場 設置

- 位 置 : 仁昌橋 ~ 寶文橋 間 (하천 고수부지)
- 面 積 : 13,333m² (400臺分)
- 推進狀況
 - 入 札 : '92. 6. 12
 - 着 工 : '90. 6. 15
- 完工豫定 : '92. 12
- 所要豫算 : 800百萬원

나. 示範걸친 駐車場 設置

- 位 置 :裏面道路 中 選定 (中路 15~20m)
- 規 模 :約 3km (200臺分)
- 推進計劃
 - ・ 位置 選定 및 設計 : 7月
 - ・ 入 札 公 告 : 7月
 - ・ 着 工 : 8月
 - ・ 完 工 豫 定 : 12月
- 所要 事業費 : 60百萬원

다. 示範 駐車빌딩 建設

- 位 置 : 中區廳 後庭
- 規 模 : 28坪(40臺分)
- 推進狀況
 - ・ 入札公告 : '92. 3. 25
 - ・ 3次 入札 : '92. 7. 9(落札)
- 推進計劃
 - ・ 着 工 : '92. 7
 - ・ 完 工 : '92. 12 .
- 所要 事業費 : 350百萬원

觀 光 振 興 對 策

-大量觀光趨勢對備 綜合體系的 觀光振興 -

1 . 觀光弘報展開

가. 事業概要

- 觀 光 案 內 所 示 範 運 營 : 1個所 (高速터미날 入口)
- 觀 光 案 內 板 設 置 및 整 備 : 6個所 (新設 2, 整備 4)
- 觀 光 案 內 冊 子 및 地 圖 發 刊 : 25,000部 (冊子 5,000部
地 圖 20,000部)
- 專貫버스附着EXPO弘報物 製作 : 버스 140臺

나. 推進狀況

- 觀光案內所 運營 : '92. 2. 開所 (案內員 2名)
- 觀光案內所 設置 및 整備
 - 設 置 : 2個所 (儒城觀光호텔 앞, 大田驛)
 - ※'92. 5. 22 着工, 7. 30 完了豫定
 - 整 備 : 4個所 下半期 整備
- 觀光案內冊子 및 地圖 : 他市・道 等 關聯資料 蒐集 및 編輯中
- 專貫버스 EXPO 弘報物 附着 : 버스 140臺 附着 完了

다. 推進計劃

- 觀光案內所運營 : 運營成果 分析後 擴大設置 ('93)
- 觀光案內所 設置 및 整備
 - 設 置 (2個所) : 7月末 完了
 - 整 備 (4個所) : 9 ~ 10月 整備
- 觀光案內 冊子 및 地圖發刊 : 10月中 完了

2. 観光서비스 水準向上

가. 事業概要

- 観光従事員 教育 : 14回 2,270名(集合教育 2回,
業所自體教育12回)
- 観光業所 指導點檢 : 2回 (上・下半期)

나. 推進狀況

- 観光従事員 教育 : 7回 1,960名 (巡廻教育 1
回, 業所自體教育 6回)
- 観光業所 指導點檢 : 5回(定期 1回, 隨時 4回)

다. 推進計劃

- 觀 光 從 事 員 教 育 : 7回(集合教育 1回, 業所自體教育 6回)
- 従事員 教育教材 發刊 : 1,500部
- 観光業所 指導點檢 : 1回 (隨時 서비스 實態 把握)

3. 觀光코스 開發

가. 事業概要

- 大田圈 中心으로 隣近道 連繫 觀光(忠南, 忠北, 全北)
- 專貫버스業體 및 國內旅行社와 緊密協議 推進
- 主要觀光地, 文化遺跡地, 特産物 및 쇼핑觀光 機會 提供

나. 推進狀況

- 隣近道 關係官 會議 等 觀光코스 開發('91. 5) : 102個 코스
(大田 44, 忠南 22, 忠北 18, 全北 18個 코스)
- 5個 觀光코스 選別 專貫버스業體와 協議 코스 踏査
- 코스 踏査 結果 實際적인 불거리 未洽으로 再檢討 中

다. 推進計劃

- 既 選定코스 中心 再檢討 後 調整
- 隣近道 및 觀光協會 等 關聯機關과 協議 意見 收斂
- 코스 確定 및 觀光旅行社를 통한 商品化 推進

4. 大田圈 長期 觀光 綜合開發計劃 樹立

가. 事 業 概 要

- 大田圈 觀光與件과 動向에 關한 事項
- 觀光資源의 開發, 保全, 利用管理 方案
- 觀光地 造成, 補完, 整備 및 觀光地 別 連繫 活用 方案

나. 推 進 狀 況

- 交通部 觀光開發計劃 樹立 : '90. 7. 21(5個 大觀光圈, 24個 小開發圈)
- 內務部 地方行政研究院에 大田圈 開發計劃 研究 依賴 : '91. 10. 20.
- 研究課題 選定後 內務部 最終 評價時 除外 : '92. 3. 31.

다. 推 進 計 劃

- 大田圈 長期 觀光綜合開發計劃 樹立을 爲한 豫算 確定後 推進
 - 用役事業費 50百萬원